

	検査項目	検査内容	検査方法	判定基準	判定	備考
ファン（送風機）および電動機（ ）	騒音、振動の状態	異常な騒音、振動の有無（振動計測装置併用）	聴診 実測	回転音に異常が無いこと。 指示値が一定の範囲内にあること。	良	V=24 μ m P-P H=34 μ m P-P S=24 μ m P-P
	ケーシング表面の状態	ケーシング表面の検査	目視	ファンの機能を低下させるような摩耗、腐食、くぼみその他損傷または、粉じんの堆積が無いこと。	良	
			目視	腐食が原因となるような塗装等の損傷。	良	
	ケーシング内部、インペラおよびガイドペーンの状態 ※吸気、排気能力低下の場合のみ検査実施	ケーシング内面、インペラおよびガイドペーンの摩耗、くぼみその他損傷および粉じん付着の検査	目視	ファンの機能を低下させるような摩耗、腐食、くぼみその他損傷または、粉じんの付着が無いこと。	—	
			目視	腐食が原因となるような塗装等の損傷。	—	
			目視	ファンの機能を低下させるような粉じん等の付着が無いこと。	—	
	ベルト等の状態	損傷、偏心、位置ズレ、キーの検査	目視	ベルトの損傷が無いこと。	良	
			目視	ベルトとプーリーの溝の型の不一致が無いこと。	良	
			目視	多本掛けベルトの型または張り方の不揃いが無いこと。	良	
			目視	プーリーの損傷、偏心または取付位置のズレが無いこと。	良	
			目視	キー及びキー溝の緩みが無いこと。	良	
		ベルトのたわみの検査	目視	著しいたわみが無いこと。	否	ベルトのたわみが有ります
		ベルトの振れの検査	目視	ファンを作動させベルトの振れが無いこと。	—	
	ファンの回転方向	ファンの回転方向の検査	目視	所定の回転方向であること。	良	
	軸受けの状態	異音の検査（聴音器を当てる）	聴診	回転音に異常が無いこと。	良	
		振動の検査（振動計測装置にて測定）	実測	指示値が一定の範囲内にあること。	良	V=28 μ m P-P H=37 μ m P-P S=39 μ m P-P
表面温度の検査（1時間以上運転後）		触診	軸受けの表面が手で触れていられる熱さであること。	良		
オイルカップまたはグリースカップの油量および油の状態		聴診	油量が所定の量であり、油の汚れまたは水もしくは粉じん、金属粉等の混入が無いこと。	良		